

優勝

琉球大学医学部男子硬式テニス部
主将 宮崎 優樹 (4期生)

私たち琉球大学医学部男子硬式テニス部は、5月3日から5月5日まで沖縄県で開催された、第52回九州・山口医科学生体育大会において、優勝することができました。一昨年の九山で優勝し、昨年は第一シードながら初戦敗退という悔しい結果であったため、今年は目の前の勝利にこだわり、一戦一戦、勝利を積み重ねる気持ちで挑んだ結果、優勝することができたと思います。また、今年は琉球大学が主管であったため、大会の準備から運営まで大変でしたが、地元開催ということもあり、たくさんの方々が応援に駆けつけてくれました。多くの方の応援が部員全員の力になりました。この場を借りてお礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

硬式テニス部門は、団体戦しかなく、基本的に6人しか試合には出られません。琉球大学医学部男子硬式テニス部は部員が18人いる中、6人しか試合に出られず、他の12人はイレギュラーとなり、

レギュラーのサポートにまわります。今大会は主管校であったため、イレギュラーの仕事が多く、レギュラーのサポートに加え、大会の準備・運営など、様々な仕事があったにもかかわらず、嫌な顔ひとつせず仕事にこなし、応援してくれるイレギュラーの姿が、レギュラーに力を与えてくれました。実際にコートで試合をしているのはレギュラー6人ですが、イレギュラーの応援やサポートがあり、部員全員のチーム力で優勝することができたと実感する大会でした。

次は、8月に福岡県で行われる西日本医科学生総合体育大会があります。すでに組み合わせが発表され、正直良いドロウとは言えませんが、部員全員挑戦者の気持ちで燃えています。新しく一年生も入ってきてさらに部活が活気づいてきました。西医体でも今大会での気持ちを忘れずに、優勝目指して琉球旋風を巻き起こしていきたいと思いますので、これからも応援よろしくをお願いします！

